

大学職員ってこんな仕事もしています！

皆さんは大学職員というと、どんなイメージを持っていますか？

私は学生と関わるものや大学の運営に関わるもの、時には教員とも関わるのかな、といったイメージを持っていました。

私が最初に配属されたのは、研究国際部地域連携課地方創生推進室地方創生推進係でした。主に高知県内の自治体やその住民と関わるもので、自治体へ赴く「出前公開講座」や地域へ学生を送り込む「えんむすび隊」など、地域と大学そして地域と学生を繋げる役割を担っています。この役割は高知大学職員ならではの私と考えています。

現在は同じ地域連携課内でも知的財産係に所属。教員が発明した特許の維持管理やその特許を利用した企業との契約、発明の相談窓口などの業務を行っています。こ

ちらは事務的な業務が多いですが、企業や他大学とのやり取りも多く大学の知的財産に関わる役割を担っています。

これだけでも職員の役割は幅広く、多種多様な業務があるからこそ高知大学というものが成り立っています。皆さんも一緒に高知大学を盛り上げていきませんか。

